

てるてるだより

港区のみなさん、明けましておめでとうございます！今年も笑顔で、お一人おひとりが充実した1年を過ごされることをお祈り申し上げます。

最近、港区のビジョンについて問われた時には「万博のさらに先、持続可能なまちづくりをめざす」とお答えしています。港区の人口は現在、約7万9500人（R4年11月）です。1965年のピーク時には約11万7000人いた人口から、年々減っています。さらに2045年の予測人口は約5万6000人。今、何も手を打たなければ減少の一途です。

その予測を覆すために「2045年に港区の人口を10万人にする」という目標を設定してみました。毎年1000人、港区の人口を増やす。そのためには子育て世代向けの住環境を整備し、子育て・教育環境を充実させる。万博をきっかけにさらなる産業振興とシティプロモーションを強化する。外国の人と共に暮らす、多文化共生施策を進める必要があります。

10万人が適正なのか、どうすれば実現できるか。区民のみなさんと対話しながら、「未来と世界にひらくまち・港区」の発展をめざして今年も取り組んでいきます。



「港区文化のつどいが3年ぶりに開催されました！文化でつながるまち、いいですね。」